



山口県立山口博物館だより

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp>



2016年11月号



会場の様子

【期間】 平成28年10月28日(金)～11月13日(日)
(開場時間 9:00～16:30 入場は 16:00 まで)
(10/28 は開会式終了後に開場 10/31 11/7は休展)
【会場】 山口県立山口博物館 3階展示室

「サイエンスやまぐち」では、児童・生徒たちが取り組んだ自然観察や実験の研究成果、工夫を凝らして製作した用具などを広く皆さんに紹介します。また、優秀作品を表彰することにより、子どもたちの自然や科学への関心を高めようとするものです。今年度は、「自然の部※1」175点、「創造の部※2」61点を展示しています。

なお、「第70回山口県科学研究発表会」は、11月8日(火)に山口県教育会館5階で開催いたします。

※1「自然の部」:自然を相手にして取り組んだ観察・実験の研究物
※2「創造の部」:創意工夫した生活用具や遊び用具などの作品

これからおすすめの出前授業と貸出教材

これからの授業で活用できる出前授業や教材貸出の内容を、教科の単元に合わせて紹介しています。学習の補充や発展、まとめとして、そして、授業の充実のために御利用ください。

小学校

中学校

学年	教科	単元名	出前授業名	学年	教科	単元名	出前授業名
1・2	生活	自然や物を使った遊び	葉脈標本づくり	1	理科	地層の重なりと過去の様子	化石レプリカづくり 化石発掘体験
4	理科	秋・冬の星座	天体教室	2	理科	電流・電流と磁界	電磁石教室
5	理科	電流のはたらき	電磁石教室	2	理科	動物の仲間	動物教室
6	理科	電気の利用	電磁石教室	3	理科	天体の動きと地球の自転・公転	天体教室
				3	理科	太陽系と恒星	天体教室

貸出教材 天体望遠鏡(鏡筒・三脚・レンズ) / 太陽投影板 / 太陽望遠鏡 / 太陽系模型 / 星座早見・方位磁針 / 化石標本 / 化石クリーニング用具 / 化石レプリカ型3種 / 岩石標本 / 教育用ロボット / 哺乳類頭骨標本 / 動物の剥製 / 脊椎動物透明標本
※出前授業と貸出教材の詳細につきましては、当館ホームページを御覧ください。



山口県立
山口博物館

秋のみどころ



晩秋の博物館は、イロハモミジが一面を真っ赤に染めます。毎年、博物館には多くの方々が紅葉狩りに訪れ、その美しさに魅了されています。ぜひ、素晴らしい紅葉をご覧ください。

～モミジやイチョウなどの葉が色づくしくみ～

植物によって、秋が深まると葉が赤色や黄色になるものがあります。それは、アントシアニンカロチノイドという色素が関係しています。

春や夏には葉の中にある主な色素がクロロフィル（葉緑素）であるため、葉は緑色に見えます。しかし、秋や冬になると、クロロフィルが少なくなるため、もともと葉の中にあつた他の色素が目立つようになること、温度の低下などをきっかけとして新たに色素の生産が行われて発色することの2つの要因が考えられています。

「今年は紅葉がきれい」という言葉をよく耳にします。一般的に紅葉は1日の最低気温が8℃以下になると始まり、きれいに紅葉するための条件には

- 1 昼夜の気温の差が大きいこと
- 2 夏から秋にかけて晴天が続き、十分日光を受けられること
- 3 適度な湿度があり葉が乾燥しないこと

が必要とされています。



撮影 2014年11月13日

◆ 行事予定 (詳細・申込みは博物館ホームページからどうぞ)



「実験！エレキラボ」

内容：電気や磁石の性質を実験を通して学ぶ
日時：11月13日(日) 13:30～15:00
場所：当館（別館講座室） **【要申込】**
対象：一般（定員20名）

「ミュージアムトーク～なぜなに!?博物館講座3～」

内容：①ジオトーク「山口県の大地」
②山口県の自然～ブナ林の四季～
③冬眠する山口の哺乳類
日時：11月19日(土) 13:30～14:30
場所：当館（別館講座室） **【要申込】**
対象：一般（定員40名）

「天王星と海王星を見る会」

内容：大型望遠鏡で天王星と海王星を観望する。
日時：11月26日(土) 27日(日)
19:00～21:00
場所：当館（天体観測室）
対象：一般（自由参加）

■ お問い合わせ ■

詳しくは山口博物館のホームページ
(For School)を御覧ください。
<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



山口県立山口博物館

〒753-0073 山口市春日町 8-2
TEL 083-922-0294
FAX 083-922-0353